

東タク防犯会報

東京タクシー防犯協力会
第267号 平成30年3月2日
東タク協内Tel.03(3264)8080(代)

事件情報

詐欺行為と疑われる事案の発生について

このたび、会員事業者より詐欺行為と疑われる事案が寄せられました。

過去に発生した事案（別添ご参照）と類似点もあり、今後も連続して発生するおそれがありますので、本件の周知及び防犯対策のご指導をお願いいたします。

人物の特徴

男性1名・年齢30才～40才位・身長165～170cmくらい
ガッチリした体格・短髪・口ひげ

事案の状況

発生日時	平成30年3月1日・午後6時50分頃
概要	男は、港区南青山5丁目から行き先を「六本木ヒルズまで」と乗車し、乗務員がドアを閉めたところ、男は「あ！」と言い、「サングラスが壊れた」、「左手に持っていたが、ドアが閉まった際、太ももの間に挟まって壊れた」、「6万円する。どうしてくれるのか」等言った。乗務員は警察に届出をしないと弁償できない旨を伝えると、男は「民事だから関係ない」等言ったが、届出をしないと弁償できない旨を重ねて伝えると、男は乗車料金810円を支払わず下車して行ったもの。

防犯対策

- ドアを閉める際は、後部座席を振り返り、必ず乗客に一声かけてから閉める。
 - 脅迫的な言動等で身の危険を感じた時は、防犯灯を点滅させ、「警察に連絡する」旨を告げ、110番通報する。
- ※ 詐欺の場合、過去に発生した類似事案では、「車内事故として会社（または、無線室等）に連絡して対応します」、「会社に報告の上、後日支払うので連絡先を教えてほしい」等のような対応を取った場合、また、執拗に金銭を要求するような場合は「警察に連絡して相談する」等と告げると、金銭を得ることをあきらめ、途中で降りていくケースが報告されています。
(乗車料金は必ず請求するようにして下さい。)

東タク防犯会報



東京タクシー防犯協力会

第260号 平成29年10月20日

東タク協内TEL03 (3264) 8080(代)

事件情報

詐欺行為と疑われる事案の発生について

このたび、会員事業者より詐欺行為と疑われる事案が寄せられました。

当該事業者では同様の手口による被害がグループ内で2件発生し、ほぼ同一人物であることが確認されました。

他にも同一人物による被害が発生しているおそれもありますので、事件概要をお知らせいたしますので、ご周知をお願いいたします。

人物の特徴

男性1名・年齢35才~40才位・小太り・口及び顎にヒゲ
キャップを後ろ向きにしてかぶっている

事案の状況

事案1

発生日時	平成29年9月30日・午後6時10分頃
概要	<p>男は文京区後楽1丁目から「千束まで何分くらい?」と言い乗車。乗務員が「新人なので分かりません」(初乗務から7回目)と伝えると、男は「え、マジ、じゃあナビ入れて」と言った。乗務員が「ドア閉めますよ」と言いながらドアを閉めたところ、男は「あー」と声を上げたので乗務員がドアを開けたところ、男は地面から何かを拾う仕草でメガネを手にし、壊れたようなそぶりを見せ、「とりあえず行って」と発進を促した。走行中、男は「このメガネ11万円した。抽選で買った。どうする?」(自分からは請求しない)と言い、乗務員が「弁償します」と伝えると、男から「金はあるの?」と言われ、乗務員は「(お金は)おろします」と答えた。その後、車中で世間話を続け、途中コンビニを見つけた男は「運転手さん、コンビニあったよ」と言い、乗務員はコンビニでお金を引き出した。少し走ったところ(西浅草)で、男は「ここでいいよ」と停車を命じ、乗務員は10万円の入った封筒を男に手渡した。男はメーター料金を精算すると「メガネレンズにもお金がかかる。もう1万円あると助かる」と言い、乗務員はさらに1万円を手渡した。乗務員は男に連絡先を聞いたが、「もうこれで終わりにしよう。俺も会社に言わいないからさ」と言い、下車したもの。</p>

事案2	
発生日時	平成29年10月4日・午後6時35分頃
概要	<p>専修大学前交差点（神田神保町2丁目）から乗車した男は、ドアが閉まる際、自らドアに顔をぶつけにいき、「メガネが折れた」等と言った。</p> <p>乗務員が会社や警察に連絡する等と伝えると、男は「乗務員（自身）の問題だ」、「弁護士を入れる」、「15万程度のメガネ。弁償しろとは言わない」、「カメラに映っているからとか、女（当該乗務員は女性）だからとか関係なくやるぞ」などと言った。</p> <p>乗務員はあくまで会社に連絡して対応する旨を伝え続けると、男は下車して行った。（運賃730円未払い）</p>

同種事案の対策

- ドアを閉める際は、後部座席を振り返り、必ず乗客に一声かけてから閉める。
(※手足や頭を故意に車外に出されないよう十分注意)
- 防犯灯を点滅させ、人通りの多い場所を選定して停車し、「警察に連絡する」旨を告げ、110番通報する。
- 「警察に連絡します。」「車内事故として会社（または協同組合等）に連絡して対応します。」等を明確に告げ、絶対に乗務員個人の判断で金銭を支払わない。
- 「防犯連絡通報票」により当協力会に速やかにFAX送信する。

東タク防犯会報



東京タクシー防犯協力会
第261号 平成29年11月8日
東タク協内函03 (3264) 8080(代)

事件情報

詐欺行為と疑われる事案の発生について

東タク防犯会報・第260号（10月20日付）にて、同一人物と思われる者による詐欺事案についてご通知したところですが、今般、類似事案が会員事業者から寄せられました。

事務局において当該防犯カメラ映像を確認したところ、会報・第260号とは異なる人物がありました。また、被害に遭われた事業者の所属する協同組合では、昨年2月に今回の事案と同一人物と思しき者による同様の被害が確認されています。

各事業者におかれましては、他にも同様の被害が発生しているおそれもありますので、同種事案の対策について徹底を図るようお願いいたします。

人物の特徴

男性1名・年齢40才位・眼鏡・スウェットパーカー(胸にROIALという文字)

事案の概要

発生日時	平成29年10月30日・午前11時頃
概要	男は高円寺駅北口タクシー乗り場から「新宿まで」と乗車。途中、男は「手紙を出したいので、ポストがあったら止めて下さい」と言った。青梅街道を左折したところにポストがあり停車して、男は下車。そして、再度乗車する際に乗務員がドアを閉めたところ、「ちょっと待って」と大声を上げ、「なんで後を見ないのよ」と言い、3つに壊れた眼鏡を見せ、「今すぐ弁償してくれるなら許すけど、後でなら怒るよ」、「ここで降りるから、ここで弁償して」等と言い、乗務員は3万円を手渡した。(運賃未払い)

同種事案の対策等

- ドアを閉める際は、後部座席を振り返り、必ず乗客に一声かけてから閉める。
(※手足や頭を故意に車外に出されないよう十分注意)
- 防犯灯を点滅させ、人通りの多い場所を選定して停車し、「警察に連絡する」旨を告げ、110番通報する。
- 「警察に連絡します。」、「車内事故として会社（または協同組合等）に連絡して対応します。」等を明確に告げ、絶対に乗務員個人の判断で金銭を支払わない。
- 「防犯連絡通報票」により当協力会に速やかにFAX送信する。